



市報

よ~て

3.1
2011(平成23)年
No.130

いざ、梵天奉納！

豪雪の影響で、2月12日に予定していた雪まつりが中止となった金沢地区。同月18日の『金澤八幡宮ぼんでん』では、春への思いをはせ、若衆たちが希望に満ち溢れた表情で参道をかけあがりました。（関連写真9ページ）

主な内容

- 地域づくり計画…2～5 ● 雪まつり…6～9 ● 栄光ほか…10 ● 行政情報便(市からのお知らせ)…11～13 ● 地域の話題・ニュース東西南北…14～15 ● えがおの交差点…16～17 ● 情報・いどばたプラザ…18～20 ● 読者の声…22 ● 巧(ちぎり絵師)…23



自身の体験談や取り組み事例を基に地域おこしについて語った山内貴範さん

2月12日、まちづくり講演会と地域づくり協議会の活動報告会が、平鹿生涯学習センター講堂で開催されました。まちづくり講演会では、羽後町の美少女イラスト入り『あきたこまち』の仕掛け人で知られる山内貴範さんが、「人材育成が地域を拓く」と題し講演。山内さんは、地域おこしには①好きなことや興味のあることを活かす努力が必要とした上で、「この地域には優れた文化や資源が数多く埋もれている。それを発掘して発信していく努力を続けていきましょう」と熱く語りました。

活動報告会では、各協議会の会長が1年間の活動内容や新しい『地域づくり計画』の概要などを報告。報告を聞いた五十嵐市長は「各協議会が地域資源の掘り起こしを意識して話し合ってきたことがうかがえ、山内さんの話にも通じるもので心強く感じた。今後もこうした情報交換の場を大切にし、他の地域に学ぶことも時間と情熱を費やしていくたい」と感想を述べました。

もっと知りたい 地域づくり協議会

自分たちで決めるまちづくり

これが大きな特徴となっています。

地域づくり協議会は、「何を

するかは自分た

ちで決める」と

いうことが大前

提です。お住ま

いの協議会でど

うな話しあ

いが持たれてい

るかを知るため

には、ぜひ協議

会の傍聴(※)に

足をお運びくだ

さい。

その後、フロアの参加者からの質問や意見にステージ上の市長や各会長が答える形で意見交換が行われ、事業採択に際しての優先順位の決め方や、隣接する地域同士あるいは似たような事業や共通する課題を持つ地域間の連携などについて議論。例えば、りんごなどのように複数の地域に共通する特産品やグリーンツーリズムなどで地域同士の連携が図れるまちづくりに参考となる意見が交わされました。

『地域づくり計画』を育てるのは地域の皆さんです

今回、提案された『地域づくり計画』は、それぞれの特色が十分

に出でて、いずれも地域資源の掘り起こしに取り組んでいただけたことが感じられました。

今度は、地域づくり協議会が練り上げたこの計画を地域の皆さん

が育っていく番です。地域づくり計画を「絵に描いた餅」に終わらせないためには、この計画に沿って行われる取り組みに、どれだけ

地域の皆さんのが関わりを持てるかがカギを握ります。

ぜひ、たくさんの皆さんから地域の取り組みにご参加いただき、そこで感じたことを協議会や地域局に伝えていただきたいと思いま

す。そうして、より多くの住民参加のもとで、「おらほの地域」から横手市を元気にしていただけることを期待しています。

横手市長 五十嵐 忠悦

まちづくり講演会&地域づくり協議会活動報告会

地域資源の掘り起こしと連携強化を

2月12日、まちづくり講演会と地

域づくり協議会の活動報告会が、平

鹿生涯学習センター講堂で開催され

ました。

まちづくり講演会では、羽後町の

美少女イラスト入り『あきたこまち』

の仕掛け人で知られる山内貴範さん

が、「人材育成が地域を拓く」と題

し講演。山内さんは、地域おこしに

は①好きなことや興味のあることを

やる②地域に埋もれている資源に

気付く、③古いものと新しいものを

融合させる、④地域の人材を育成す

る、の4つの要素が欠かせないと話

し、自分が発案した羽後町の「かが

り美少女イラストコンテスト」の取

り組みなどを紹介しました。

また、地域おこしには企画者の熱

意と5年、10年先を見据えた持続性

のあるコンセプトが重要であり、官

交わされていました。

意と5年、10年先を見据えた持続性

のあるコンセプトが重要であり、官

交わされていました。



平成23年度からの『地域づくり計画』

温故創新&地域連携

新たな「まちづくり」の取り組みが始まります

地域づくり協議会

立上げられた「地域づくり協議会」の話し合いをもとに、今後3年間の各地域の「地域づくり計画」が決められました。地域にある資源や特徴を見つめ直して地域の元気につなげようとする「温故『創』新、の地域づくり計画と、地域連携による新たな「まちづくり」の取り組みが平成23年度からスタートします。

地域づくり協議会活動報告会(2月12日／平鹿生涯学習センター)

地域づくり協議会活動報告会 vol.5



大森地域づくり協議会



「人、心、ふれあう郷土おおもり」を基本方針に、豊かな自然や歴史文化遺産を活かしつつ、市民一人ひとりが活き活きと暮らせるまちづくりを目指します。

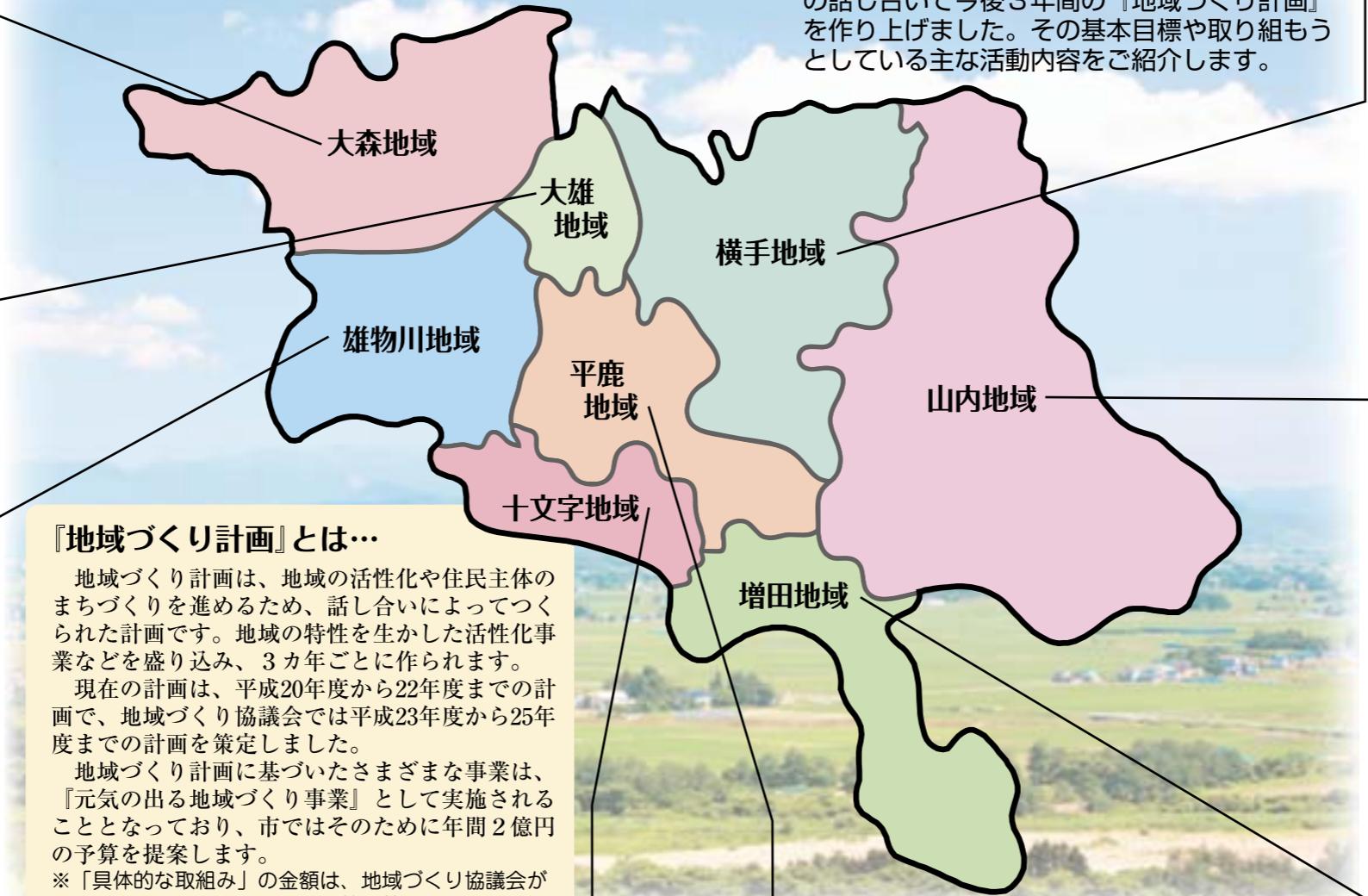
みんなが賑わうまちづくり、交流の輪が広がるまちづくり、市民活動が盛んなまちづくり、歴史・文化の薫るまちづくり、安全安心住みよいまちづくりの5つの基本目標を設定しました。

具体的な取組み

- ①スボレク祭の復活(100万円)
- ②地域おこし支援事業(50万円)
集落行事の活性化を図るイベント等への補助
- ③歴史散策コースの整備(10万円)
- ④都市農村交流の推進(170万円)
- ⑤げんき大使の委嘱(20万円)

新しい『地域づくり計画』の概要

「おらほの地域、の目標や取り組みをご紹介します。」



各地域づくり協議会のみなさんが、この1年間の話し合いで今後3年間の『地域づくり計画』を作り上げました。その基本目標や取り組もうとしている主な活動内容をご紹介します。

横手地域づくり協議会



地域理念「みんなでつくろう 地域の輪 人にやさしい 住み続けたい横手」

地域理念の実現に向けて「地域の歴史・文化・自然を伝え魅力あるまちづくり」「みんなが集いさえあい人を大切にするまちづくり」「地域の特性を活かしながら高い活力ある元気なまちづくり」の3つを地域目標に掲げてまちづくりに取り組みます。

具体的な取組み

- ①YOKOTE音フェスティバル事業(50万円)
- ②市民グラウンド・ゴルフ大会の開催(50万円)
- ③『四季の市』開設継続事業(40万円)
- ④梅の里『江津の庭梅』等再生事業(25万円)
- ⑤横手EM推進会『荒沼・七日市沼浄化作戦』事業(30万円)

大雄地域づくり協議会



基本方針「みんなでつくろう めぐもりのふるさと 住みよい大雄」

①少子高齢化社会での地域コミュニティの再構築、②だれもが安心して暮らすことができる社会の構築、③美しい地域づくりと地域の一体感を高めるイベントの支援、④地区会議との連携を密にして、地域課題解決に向けて市民が主体的に取り組む活動の支援、の4つを目標に取り組みます。

具体的な取組み

- ①大雄サマーフェスティバル支援(200万円)
- ②東京大雄会との交流(22万円)
- ③大雄運動公園のリニューアル(599万円)
- ④生活道路の改良・舗装(670万円)
- ⑤たいやう緑花園の支援(100万円)
- ⑥講演会、各種講座の開催(60万円)

『地域づくり計画』とは…

地域づくり計画は、地域の活性化や住民主体のまちづくりを進めるため、話し合いによってつくられた計画です。地域の特性を生かした活性化事業などを盛り込み、3カ年ごとに作られます。

現在の計画は、平成20年度から22年度までの計画で、地域づくり協議会では平成23年度から25年度までの計画を策定しました。

地域づくり計画に基づいたさまざまな事業は、『元気の出る地域づくり事業』として実施されることとなっており、市ではそのために年間2億円の予算を提案します。

※「具体的な取組み」の金額は、地域づくり協議会が企画、立案した事業経費の概算予算です。

山内地域づくり協議会



豊かな自然資源を活用し、横手市の東の玄関口として、山内に行けば和み元気になるという「華やかで自然に癒される地域」を目指します。

山々や豊富な水、山菜、県内一大杉、ダム、温泉、川、駅、道の駅など地域特有の自然や歴史・観光資源を活用した地域づくりを行い、交流人口の増加と地域の存在感を高めます。

具体的な取組み

- ①芝桜園管理育成事業(458万円)
- ②ワラビ生産拡大事業(10万円)
- ③加工品開発支援事業(38万円)
- ④御嶽山周辺整備事業(165万円)
- ⑤ほのぼの山内案内人発掘事業(10万円)
- ⑥一人暮らし高齢者対策事業(23万円)

雄物川地域づくり協議会



自然や歴史資源、ご利益通りなどを活かした賑わいづくり事業を実施し、自然と歴史の薫るまちづくり事業を幅広く展開します。

中央公園、木戸五郎兵衛村、河川公園などの地域資源をさらに整備し、地域イベントの継続開催、スポーツ活動支援、教育子育て活動事業を実施します。地区会議との連携を密にし、賑わいのある地域づくりを推進します。

具体的な取組み

- ①自然と歴史事業(1,329万円)
沼の橋、河川公園、中央公園・民家苑、いこいの森、金峰山などの整備や自然保護
- ②農・商の振興事業(510万円)
- ③スポーツの振興・子どもの教育事業(212万円)
- ④安全・安心対策事業(489万円)

十文字地域づくり協議会



基本目標「くらしやすさNo.1 人と恵みが交わる十文字」

地域の特徴に、①交通の利便性や商店・医療機関の多さなど際だった生活環境の良さ、②自然と特産物の豊かさがあります。これを十文字固有の地域資源とともに次世代に引き継ぐため、『十文字大好き! ふれあい事業』『未来につなぐまち創り事業』『地区会議支援事業』の3つの事業に取り組みます。

具体的な取組み

- ①あきた十文字映画祭支援事業(150万円)
- ②西原児童公園遊具設置事業(100万円)
- ③花のまちづくり事業(70万円)
地域の景観美化推進のための花苗支給
- ④十文字文化センター改修事業(340万円)
- ⑤十文字ふるさとカレンダー作成事業(66万円)

平鹿地域づくり協議会



基本方針「オラしきだ~おざってたんシェひらかまち」

基本目標として、元気の出る地域づくり①えんどごだどお(快適)②おもしろどお(爽快)③マメだどお(達者)④うめどお(美味)⑤かしえぐどお(勤労)と地区会議の支援を掲げ、「地域資源=あるものさがし」を活かした事業を行い、地域に根ざした情報を発信して、地域価値の幅広い浸透を図ります。

具体的な取組み

- ①地域情報発信事業(90万円)
かわら版の発行や市民カレンダー作成など
- ②浅舞絞り保存伝承事業(57万円)
- ③雑穀による食と農からの地域づくり事業(50万円)
- ④イルミネーション事業(400万円)
- ⑤平鹿地産地消給食事業(54万円)

増田地域づくり協議会



地域住民が心豊かで安心して暮らせる、やさしい地域づくりをめざし「小さな地域づくりと大きな幸福づくり」を進めます。

住みよい地域づくりと、先人から引き継がれてきた文化や伝統を大切に継承し、産業振興に結びつけます。活力ある魅力的な地域づくりのため、環境づくり活動や観光資源の整備などに取り組んでいます。

具体的な取組み

- ①三世代交流助成事業(270万円)
三世代交流を促進する集落行事への助成
- ②増田『蔵の日』開催支援事業(80万円)
- ③観光案内看板整備事業(300万円)
- ④生活基盤安全対策事業(100万円)
- ⑤危険箇所の応急工事など

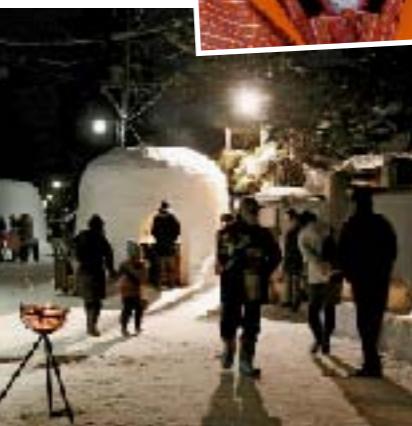


連休中にもかまくらを楽しんでもらおうと
2月11~14日の4日間を『Happy かまくら
four days』と銘打ちイベントを開催。横手
公園では、ライトアップされた横手城とか
まくらの競演が観光客を魅了しました(左)

2月14日のバレンタインデーに合わせ、よ
こてイーストに作られた『ラブ かまくら』。
多くのカップルや家族連れなどが愛と絆を
深めました(下)



かまくら



子どもたちの笑顔が、たくさんの観光客をあたたかく迎えました(左／横手地域
局前道路公園、右／羽黒町武家屋敷通り)



横手南小学校校庭のミニかまくら



雄物川町の『かまくら in 木戸五郎兵衛村2011』。黒石
家では、炉端でつきたての餅が振る舞われました(2月
15~16日・上)



木戸五郎兵衛村のミニかまくらづく
り。雪だるまや干支のウサギなどを作
りました(2月13日・上・左)



春 を待ち、地域に息づく伝統行事

よこてをいろどる雪まつり



かまくら × ばんでん



横手の雪
は、かまく
ら・ばんで
ん終わるま
で…。
豪雪に見舞われた今年。春
を待ちわびる私たちにとって
特別な思いで迎えた雪まつり
でした。
今年も市内外から多くの観
光客が訪れ、横手ならではの
おもてなしの心が、会場をあ
たたかく包んでいました。



各地のばんでん 冬のイベント



■長太郎稻荷神社梵天祭（大雄・2月6日）



■金澤八幡宮ぼんとん（横手金沢・2月18日／上）

梵天奉納の直前、金澤八幡宮の鳥居前で景気づけに激しくもみ合う若衆。子どもから高齢者までが一つとなって、五穀豊穣や家内安全を祈願する伝統行事に地域が沸きました。



■幻灯（増田・2月12、13日）
10キロに渡り3千個のろうそくを点灯。幻想的な灯りが狙半内地区に訪れた見物客を迎えていました。



▼横手地域局前おまつり広場（2月16日）

2月6日に秋田ふるさと村で開かれた「第18回よこてぼんとん唄コンクール」。県内の梵天（14団体）が集う「第一回梵天の集いin横手」も同時開催されました。（左）



ぼんとん

旭岡山神社梵天奉納祭

►横手地域局前～旭岡山神社（2月17日／左・下）
今年は梵天33本、小若12本、えびす俵7基を奉納しました



中原道夫先生選

特選 [幼児・小学生部門]
「雪の音聞いてねているふきのと
う」木村壮吾（境町小2年）
「雪下し家がなんだか軽くなる」
東海林悠斗（吉田小5年）
「銀世界くるり転がし雪だるま」
樋渡颯育（十文字第二小4年）
[中学生・高校生部門]
「陸上部あと四ヶ月は雪上部
最上烈（横手南中2年）
「雪達磨流雪溝が墓場なり」
鈴木尊博（横手南中3年）
「寒すぎて手足も出ない雪達磨」
佐藤瑛彦（平鹿中3年）
[一般部門]
「稻株の初雪帽子並びけり」
佐々木紀子（雄物川）
「何もかも忘るための雪景色」
西屋浩美（横手）
「雪卸し蕩けるやうに寝入るなり」
池田崇（横手）

秀逸 [幼・小部門]
「小6年）、猪岡優健（旭小4年）、
柴田森道（雄物川北小5年）、佐
藤友哉（増田小4年）、皆川愛里
沙（増田小1年）
[中・高部門]
佐藤匠（増田高1年）、佐々木美座（横手清陵学院
中3年）、高橋凌太（横手清陵学
院高1年）、佐藤慎悟（平鹿中3
年）、高橋里佳（十文字中1年）
[一般部門] 佐々木秀和（山内）、
佐藤四露（横手）、今田洋子（十
文字）、竹谷はるみ（横手）、伊
藤堅治（横手）

中原道夫先生選

特選 [幼児・小学生部門]
「雷だもうすこしです初雪は
藤谷翔也（十文字第一小4年）
「初雪はうれしいなったら楽しい
な」大森換人（横手南小4年）
「初雪で楽しくなったよ登校が」
小松由伸（朝倉小5年）
[中学生・高校生部門]
「かまくらの中にこもって皆笑う
新田誠也（横手南中2年）
「朝五時の全員参加雪下し」
菅原華奈（平鹿中2年）
「初雪を家族みんなでながめてる」
皆川富美也（増田高1年）
[一般部門]
「雪おろし孫も手伝う邪魔をして
鎌田涼子（横手）
「介護士は睫毛に雪の早出かな」
小西ヤエ（雄物川）
「痛ぐねが落ちる雪子よ切ねなや」
佐藤孝司（平鹿）

黒田杏子先生選

特選 [幼児・小学生部門]
「過去最高の5、016句が寄せら
れた「雪をうたう」市民俳句大会
の選考結果をお知らせします。
(敬称略)

（十文字）

横手明峰中学校校歌の歌詞を募集します

平成24年4月に、雄物川・大森・大雄の3つの中学校が統合し、横手明峰中学校が誕生します。

新しい仲間と夢や希望をもって学校生活を送り、成長していく子どもたちが誇りに思えるような校歌の歌詞を募集します。ご応募、お待ちしています。

●横手明峰中学校は…

西に出羽丘陵、秀峰・鳥海山を望み、麓を流れる清流雄物川、東には横手盆地の穀倉地帯が広がり、その背景に奥羽山脈が連なるという、眺望に優れた自然豊かな場所に建設されます。

◆応募資格（次のいずれかに該当する方）

- ・横手市在住の方
- ・横手市内に通勤または通学している方
- ・横手市出身の方

◆募集期限

4月15日(金)

◆提出先・問合せ

〒013-0205 秋田県横手市雄物川町今宿字鳴田1
横手市教育委員会 教育総務部 学校統合推進課
☎0182-35-2145、㈹0182-22-2116
✉gakkotogo@city.yokote.lg.jp

◆応募方法

任意の用紙に歌詞を記載し、持参・郵送・ファックス・電子メールで応募してください。

【留意点】

- ・応募者の氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、電話番号、職業・学校名を記入したものを添付する
- ・1人1作品とし、歌詞は3番以内とする
- ・自作・未発表のもので、他者の知的所有権等を侵害しないもの
- ・作品中の漢字にはふりがなを付ける

◆注意事項

- ・採用された作品に関する一切の権限は、市教育委員会に帰属します。また、採用作品が他者の知的所有権等を侵害する疑いがある場合には、採用後でも採用を取り消すことがあります。
- ・歌詞は横手明峰中学校校歌制定検討委員会または、作曲者において補作を施す場合があります。
- ・応募作品の返却はしません。
- ・採用作品および優秀作品の応募者にはお礼を差し上げます。

住宅

市営住宅の入居者を募集します～申込期限は3月11日まで～

①公営住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
横手	南朝日が丘住宅	S 60	2DK	14,700～	1
増田	下川原団地	S 62	3DK	13,600～	1
	田町団地	H 15	2LDK	24,100～	1
大森	西野団地住宅1号棟	H 7	3LDK	26,000～	1
十文字	上掻住宅	S 46～	2DK～	7,300～	5
	十五野住宅	S 50	2DK	9,800～	1

②特定公共賃貸住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
大森	特定西野住宅	H 10	1LDK	30,000	1

◆入居条件

公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象になりますので、事前に市建築住宅課までご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。

※暴力団員(同居を含む)は応募できません。

四者連携	横手市・横手清陵学院高校	横手商工会議所・横手市観光協会
2月10日、市・横手清陵学院高校、横手商工会議所、社団法人横手市観光協会の四者連携に関する協定締結調印式が、横手清陵学院高校で行われました。これは同校・総合技術科の生徒たちが開発した『電子ミニニカマクラ』が県内高校	院高校、横手清陵学院高校で行わ れました。	では初めて、実用新案を取得 したことを契機に、アイデア や技術力を地域に活かすこと をめざす協定です。



協定書に署名、押印した（左から）奥山商工会議所会頭、五十嵐市長、吉原校長、打川観光協会会長

第56回青少年読書感想文全国コンクールの12月に発表されました。市内から醸造小学校の千葉歩実さん、十文字中学校の柴田ひなたさん、増田小学校の渡部京香さん、横手高校の新田義人さんが最優秀賞に輝き、全国コンクールに推薦されました。2月4日には全国コンクールの表彰式が行われ、高橋さんと渡部さんが、全国学校図書館協議会長賞を受賞しました。



青少年読書感想文全国コンクール

全県中学スキー大会



1月16日、鹿角市の花輪スキー場で開催された、第54回全県中学校スキー大会男子回転で大雄中学校の渡部啓太さんが、初優勝を飾りました。

横手つ子が文武で活躍！

民主党豪雪災害対策本部が雪害状況を視察



No.130 2011(平成23年)3.1 市報よこて 10

市からは、一地方自治体での対応では、生活道路の確保をはじめ、安全・安心な市民生活の確保に対処しきれない農業被害の状況を説明。その上で、五十嵐市長が雪害に応する要望書を、鉢呂本部長に手渡しました。平鹿の醸造地区での現地確認には、佐竹県知事も同行し、雪害で幹や枝が折れたリンク

雪害による要望事項
・特別交付税交付金の増額
・農水省、国交省所管の一括交付金の増額
・果樹等の農業被害に対する支援措置の創設
・融雪災害等の採択基準の緩和



リンゴ園で、雪害による果樹の被害状況を説明する齊藤部会長（左端）



鉢呂吉雄本部長（右）に要望書を手渡す五十嵐市長

地域の食材を活用し、横手らしさをアピール

県高校生商品開発コンテストの上位2作品が商品化



昨年11月の県高校生商品開発コンテストで入賞した市内2校の作品が、立て続けに商品化され販売されることになりました。

食品加工部門で最優秀賞に輝いた横手清陵学院高校の『ルージュ de マカロン』は、シリアルルージュのゼリーとクリームチーズをアスパラガスパウダーを使った生地で挟んだ、甘酸っぱいお菓子。小松屋本店で3月上旬に発売予定されます。

同優秀賞の増田高校の『たっぷりさんちの八木にんにくソース』は、加工グループ・アップルファームで2月に商品化。八木にんにくやリンゴジュースを使い、パンや温野菜など何にでも合う万能ソースです。

地域の農産物を活かした高校生の創造力に、とても心強いものを感じます。



商品開発に携わった横手清陵学院高校・家庭クラブのメンバー（後列左から）佐藤咲さん、佐藤夏実さん、赤澤佑菜さん、（前列左から）高橋遥さん、飯塚悠莉子さん、和賀未来夢さん

試合出場を夢見る少女たちが地域へ恩返し

助け合いの心を大切に、城南ソフト部が除雪ボランティア



（後列左から）竹原幸美さん、藤田朋子さん、佐藤恵さん、深沢唯さん
（前列左から）斎藤叶子さん、新田愛香さん、吉川真夏さん、鈴木悠華さん



2月7日、硬い雪を崩しながら丁寧に作業を行う部員のみなさん

雪の中で豊作を祈願

（大雄）



2月11日、大雄阿氣地区の兜台神社で、豊作を祈願する雪中田植えが行われました。今年還暦を迎える手賀嘉彦さんが、笠と蓑をまとった姿で、境内に設けられた雪の田んぼに、苗に見立てたわらと豆殻の束を丁寧に植えてきました。その後、見物に集まつた人々は、どんど焼きで無病息災を祈願していました。

マスダ。オンリーワンのわが街！（増田）



2月6日、増田地域センター運営協議会主催の地域づくり講演会が、増田地区多目的センターで開催されました。講師のあゆかわのぼる氏は「増田には蔵やりんごなど魅力的な物がある。これからも輝き続けるには、その魅力を多くの若い人に感じてもらい、一緒に取り組むことが大切だ」と講演しました。

人と人に支えられた20年

■第20回あきた十文字映画祭（十文字）

2月10日から13日にかけて、あきた十文字映画祭が十文字文化センターを開催され、4日間で県内外から延べ1,500人の観客が訪れました。

20回の節目となる今回は『もう一度観たい名画』と銘打ち市民人気投票を行い、洋画部門で最多投票を獲得した『ローマの休日』や国内外の13作品を上映しました。

13日には、第1回の映画祭で上映した『遠雷』を再上映した後、出演した俳優の永島敏行さん、監督の根岸吉太郎さん、脚本家の荒井晴彦さん、撮影の記録を担当するスクリプターの白鳥あかねさんが、トークアウトを行いました。根岸さんは「たくさんの映画を観て、その中のよい映画を映画祭で上映してください」と話し、永島さんは「20年間続けてこられたのは、スタッフの『人をもてなす温かい心』があったからこそ」と、当時を振り返りながら、撮影のエピソードや映画祭への思いを熱く語ってくれました。

永島さんら4人は、実行委員の1人が大学時代の同級生だった永島さんに協力をお願いしたこときっかけにして、第1回の映画祭から運営を支えてくれています。



多くの映画ファンが訪れ、にぎわった映画祭



遠雷の上映後、撮影時のエピソードや映画祭の思い出を語る皆さん
左から：根岸吉太郎さん、荒井晴彦さん、白鳥あかねさん、永島敏行さん

地域の若者が、いきいきと活動

■第21回横手市増田地域農業活性化講演会（増田）

2月10日、『若者が農業を盛り上げる』をテーマに、増田地域農業活性化講演会が増田ふれあいプラザで行われ、約300人が参加しました。

はじめに増田高校の農業科学科の生徒が、八木にんにくを使ったソース開発のプロジェクトやりんご栽培への思いを発表。続いて、神奈川県の大沼小学校との食育活動などが認められ、平成22年度地域づくり総務大臣表彰を受けたJA秋田ふるさと青年部が、活動実績を発表しました。また、大潟村でのコメ作りや農作業着開発などに取り組んでいる「ノギヤルプロジェクト」代表の藤田志穂さんが「若者が食や農業について考えるきっかけ作りを、これからも続けていきたい」と講演。地域を支える若い世代の熱意が伝わる講演会となりました。



ソース開発のプロジェクト発表を行う増田高校の農業科学科の生徒



ノギヤルプロジェクト代表の藤田志穂さん（写真左）がデザインした、ジーンズ生地の農作業着 活動実績を発表するJA秋田ふるさと青年部本部・部長の籠谷亨さん

一步を踏みしめ雪原に行く

（横手）



2月6日、雪と親しむことを目的に毎年開催されている『かんじきウォーキング2011』が開かれました。コースは秋田ふるさと村を起点とし、昨年よりも距離を倍に延ばした2kmを設定。約50人の参加者はかんじきをしっかりと足に結び、心地よい汗を流しながら雪原の散策を楽しみました。

悪い「オニ、をやっつけろ

（増田）



2月3日、まだ保育園で『安全安心豆まき大会』が開催されました。増田地区交通安全協会と増田地区防犯協会の主催で開催されました。節分にまつわる話や、横手警察署「なまはげNEWS隊」による交通安全指導のあと、園児たちは「いじめ鬼」「なまけ鬼」「交通ルールを守らない鬼」を退治するため、落花生をまきました。

旬の地産食材で健康づくり
にこにこレシピ

越冬キャベツの
スイートチリソース炒め



材料 (4人分)
 ○豚モモ肉…200g ○キャベツ…600g ○パプリカ…1個
 ○シメジ…100g ○長ネギ…1/2本 ○板コンニャク…1枚
 ○ショウガ…1かけ ○小麦粉…適宜 ○スイートチリソース…大さじ4 ○サラダ油…大さじ1

作り方
 ①豚モモ肉、キャベツ、パプリカは一口大に切り、シメジはほぐしておく。
 ②板コンニャクは大きめの短冊切りにし、空炒りしておく。
 ③豚モモ肉に小麦粉を薄くまぶし、フライパンにサラダ油(大さじ1/2)を熱して炒め、いったん取り出す。
 ④残りのサラダ油を加え、みじん切りにした長ネギとショウガを炒め、豚モモ肉以外の材料を入れ炒める。
 ⑤④に豚モモ肉を戻し入れ、スイートチリソースで味付けして仕上げる。

◎今月の紹介者
 横手市食生活改善推進協議会
 増田支部
 遠藤恵津子さん (増田・西成瀬地区)



強火でさっと仕上げるとビタミンの吸収が良くなります。生春巻きについて食べるスイートチリソースは、調味料としても万能で味付けが簡単です。鶏肉や残り野菜でアレンジしてみてください。

3月の旬食材
 雪中貯蔵することで、
 新鮮で甘味とうま味の
 増したキャベツが出荷できます。
 雪の中で凍らないように、野菜
 は自身の持つアミノ酸を糖分に
 分解するため糖度が増します。
 豪雪の今年は、キャベツを掘
 り出す作業が一苦労ですが、お
 いしさは例年以上ですよ。ぜひ
 味わってみてください。
 (青物横丁直売所・増田八木地区・佐藤誠さん)



笑顔がいっぱい



えがおの 交差点

朗読ボランティアグループ まんさくの会



まんさくの会は、横手市社会福祉協議会が主催した朗読講習会がきっかけとなり、平成4年に結成された朗読ボランティアグループです。

市報や議会だより、社会福祉協議会だよりを音訳し、録音したテープ『声の市報』を、希望する視覚障がいの方へ届けています。26人の会員を3班に別け、市報発行日の前日に打ち合わせを行い、翌日の午前9時から午後2時頃までこやか横手で録音作業を行っています。

「録音が終わった時は達成感があります。仲の良いメンバーと一緒に、利用者の方に喜んでもらえるよう、分かりやすく丁寧に声の続く限りがんばります」と笑顔で話す会員の皆さん。

会長の土屋さんは「現在『声の市報』を利用している方は約20人です。もっともっとたくさんの方に知ってもらい、活用してもらいたいですね」と話していました。

◆問合せ 横手福祉センター ☎33-8668

ゆかいだ
輪

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐藤さんは、前回の古内さんからのご紹介です。

綾さんは、イオン大曲ショッピングセンター2階にある『バックスステージ』に勤務。主にかばんを取り扱う同店で、昨年9月から店長を務めています。店長になつてから、仕事に対する意欲がさらに高まったという綾さん。「プレッシャーもありますが、その分得られる達成感も大きい。新しいことに挑戦する気持ちを大切に、いつも前を向いて成長していくみたい」としつかりとした口調で語ってくれました。

綾さんは、高校時代に始めたアーチェリーリーでインターハイ優勝や国体への出場経験もあるアスリート。持ち前の集中力で、短時間でも結果を出す能力と姿勢には光るものがあります。

視線の先を『的』から『お客様』に替えて、3人のスタッフと共に愛される店舗づくりを目指す綾さん。社会人としての経験を積みながら、輝きを増す彼女の挑戦はこれからも続きます。

「横浜から来た私が、今ではすっかり横手の山男。春が来れば冬の苦労なんて忘れてしまうよ」と目を輝かせる勝蔵さん。「今年は雪消えが遅れるかもしれないね」と言いつつも、勝蔵さんの耳にはかすかな春の足音が聞こえ始めていました。



佐藤 綾さん
 さとう あや (23歳・平鹿)

思えば
遠くへ
来たもんだ

金子 勝蔵さん
 かねこ かつぞう (67歳・横手)

横手に来て20年。これほど雪寄せに苦労した年はないよ」と、緩み始めた寒気に胸をなでおろす勝蔵さんは、神奈川県横浜市の出身です。平成3年に妻の良子さん(増田町出身)と横手に移り住み、夫婦で『ヘアーステージ・ヨコハマ』を営んでいます。理容業のかたわら、勝蔵さんが出会った趣味は『山』。時間を見つけては夫婦で山菜採りやキノコ狩りに出かけ、その豊富な知識と経験は、地元生まれのご近所や店の常連さんも舌を巻くほどです。店内にも、珍しいマンネンタケやさまざま山の宝物がズラリ。次男の隼也さんが父の日にプレゼントしてくれたというキノコの写真図鑑を片手に、キノコを見つけたときの感動や山の素晴らしさを嬉しそうに語ってくれました。

「横手に来て20年。これほど雪寄せに苦労した年はないよ」と、緩み始めた寒気に胸をなでおろす勝蔵さんは、神奈川県横浜市の出身です。平成3年に妻の良子さん(増田町出身)と横手に移り住み、夫婦で『ヘアーステージ・ヨコハマ』を営んでいます。



情報

information

- ◆問合せ／横手中央公民館 ☎ 32-3137
- ◆『ブール運動体験教室』
募集参加者募集！
- 身体機能の維持・向上を目的として、成人の方を対象に水中歩行などのブール運動を体験する教室です。

- ◆テーマ・講師／①【グリーンツーリズムと秋田県の可能性】
NPO法人田沢湖ふるさとふれい協議会会長田口久義氏
②【あきたの魚、バタハタとクニマス】・秋田県立大学生物資源科学部客員教授杉山秀樹氏

- ◆受験資格／◎昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方、◎平成2年4月2日以後生まれで、①大学を卒業した方および平成24年3月までに大学を卒業する見込みの方、または②人事院が①と同じ方、または②人事院が①と同様の資格があると認める方
- ◆受験期間／4月1日（金）～14日（木）
- ◆受験案内／横手税務署、仙台国税局人事第二課
- ◆問合せ／仙台国税局人事第二課 ☎ 022-263-1111



催し会【よこてアーカイブズ上映】を開催します

県公文書館が所蔵する、昭和30年代の横手・平鹿を紹介した県政映画を上映します。県政映画は、映画館で本編映画の前や幕間に上映されていた、貴重な映像です。

◆日時／3月6日（日）午後1時30分～3時
◆場所／こうじ庵（鍛冶町）
◆参加費／無料

◆問合せ／横手地域局市史編さん室 ☎ 35-5722
◆申込み／雄物川温泉えがおの丘 ☎ 22-2221
◆参加費／無料

◆申込期限／3月12日（土）
◆定員／20人
◆申込み／雄物川温泉えがおの丘 ☎ 22-2221
◆参加費／無料

◆相談キヤリア相談
就職や進路、起業、創業など
の個別相談を受け付けています。
希望の方は、事前に電話で予約してください。

◆申込み／横手市雇用創出協議会
会事務局（市商工労働課内）
☎ 45-3990

◆受付期間／4月1日（金）～8日（金）
◆試験日／5月1日（日）
◆受付期間／4月11日（月）～20日（水）
◆試験日／6月19日（日）
◆試験日／6月21日（火）～28日（火）
◆受付期間／6月21日（火）～28日（火）
◆試験日／6月12日（日）午前8時45分～午後6時
◆試験場所／秋田大学教育文化学部3号館
◆問合せ／秋田労働局総務部総務課人事係
☎ 018-862-6681

◆受験資格／◎昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方、◎平成2年4月2日以後生まれで、①大学を卒業した方および平成24年3月までに大学を卒業する見込みの方、または②人事院が①と同じ方、または②人事院が①と同様の資格があると認める方

◆受付期間／4月1日（金）～14日（木）
◆受験案内／横手税務署、仙台国税局人事第二課
◆問合せ／仙台国税局人事第二課 ☎ 022-263-1111
◆参加費／無料
◆申込み／県生涯学習センター ☎ 018-865-1171
◆場所／あさくら館
◆参加費／無料

No.130 2011(平成23年)3.1 市報よこて 18

催し会【よこてアーカイブズ上映】を開催します

県公文書館が所蔵する、昭和30年代の横手・平鹿を紹介した県政映画を上映します。県政映画は、映画館で本編映画の前や幕間に上映されていた、貴重な映像です。

◆日時／3月6日（日）午後1時30分～3時
◆場所／こうじ庵（鍛冶町）
◆参加費／無料

◆問合せ／横手地域局市史編さん室 ☎ 35-5722
◆申込み／雄物川温泉えがおの丘 ☎ 22-2221
◆参加費／無料

◆相談キヤリア相談
就職や進路、起業、創業など
の個別相談を受け付けています。
希望の方は、事前に電話で予約してください。

◆申込み／横手市雇用創出協議会
会事務局（市商工労働課内）
☎ 45-3990

No.130 2011(平成23年)3.1 市報よこて 18

募集自衛官を募集します

◆募集種目／幹部候補生
◆受付期限／5月6日（金）
◆受験資格／20歳以上26歳未満の方（22歳未満の方は大学卒業または大学卒業見込みの方）
◆身分／特別職国家公務員
◆試験日／5月14日（土）・15日（日）
◆申込み／自衛隊横手地域事務所 ☎ 32-3920

◆出願期限／【4月生普通科】4月20日（水）【ヨミユニアテイ・ボランティア専攻】3月22日（火）
◆問合せ／NHK学園 ☎ 042-572-3151
ホームページ（http://www.nhk-gaku.jp）

◆対象／【青年海外協力隊】満20歳から39歳までの日本国籍を持つ方【シニア海外ボランティア】満40歳から69歳までの日本国籍を持つ方
◆日時／3月10日（木）午前8時30分～午後5時30分
◆研修先／道の駅ひろさき、津軽藩ねぶた村（大潟村）
◆定員／25人
◆参加費／2,000円（昼食代込み）
◆申込期限／3月4日（金）
◆申込み／県農業研修センター（大潟村）
☎ 0185-45-3113
◆送付先／〒100-8111 宮内庁ホームページに掲載しています。

◆お問い合わせ／JICA東北JICAボランティア募集！
◆対象／【青年海外協力隊】満20歳から39歳までの日本国籍を持つ方【シニア海外ボランティア】満40歳から69歳までの日本国籍を持つ方
◆日時／3月21日（月）午後2時～4時
◆場所／かまくら館
◆内容／＊【地域支えあい活動の実践・事例発表】
＊座談会【幸せな地域社会の実現をめざして】
さわやか福祉財団理事長・堀田力氏
横手市医師会会長・西成忍氏
横手市長・五十嵐忠悦
◆参加費／無料 ◆申込期限／3月14日（月）
◆申込み／市福祉環境部西部地域包括支援センター ☎ 35-2135

No.130 2011(平成23年)3.1 市報よこて 18

講座農産物直売所支援講座

青森県弘前市の農産物直売所を研修視察します。

◆日時／3月10日（木）午前8時30分～午後5時30分
◆研修先／道の駅ひろさき、津軽藩ねぶた村（大潟村）
◆定員／25人
◆参加費／2,000円（昼食代込み）
◆申込期限／3月4日（金）
◆申込み／県農業研修センター（大潟村）
☎ 0185-45-3113
◆送付先／〒100-8111 宮内庁ホームページに掲載しています。

◆お問い合わせ／JICA東北JICAボランティア募集！
◆対象／【青年海外協力隊】満20歳から39歳までの日本国籍を持つ方【シニア海外ボランティア】満40歳から69歳までの日本国籍を持つ方
◆日時／3月16日（月）
◆問合せ／JICA東北JICAボランティア担当 ☎ 022-223-4772
ホームページ（http://www.jica.go.jp/）

No.130 2011(平成23年)3.1 市報よこて 18

講座平成24年歌会始のお題・集詠進歌について

宮内庁、封筒に『詠進歌』と書き添えてください。詳細は宮内庁ホームページに掲載しています。

◆お題／『岸』、海岸・川岸のように熟語での使用も可
◆詠進期限／9月30日（金）
◆送付先／〒100-8111 宮内庁ホームページに掲載しています。

◆お問い合わせ／JICA東北JICAボランティア募集！
◆対象／【青年海外協力隊】満20歳から39歳までの日本国籍を持つ方【シニア海外ボランティア】満40歳から69歳までの日本国籍を持つ方
◆日時／3月16日（月）
◆問合せ／JICA東北JICAボランティア担当 ☎ 022-223-4772
ホームページ（http://www.jica.go.jp/）

No.130 2011(平成23年)3.1 市報よこて 18

募集平成23年度NHK学園集生徒募集中！

NHK学園では、通信制の高等学校『4月生普通科（3年制）』と、専攻科社会福祉コース『コミュニケーションティ・ボランティア専攻』の生徒を募集しています。

◆問合せ／横手中央公民館 ☎ 32-3137
◆受験資格／◎昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方、◎平成2年4月2日以後生まれで、①大学を卒業した方および平成24年3月までに大学を卒業する見込みの方、または②人事院が①と同じ方、または②人事院が①と同様の資格があると認める方

◆受付期間／4月1日（金）～14日（木）
◆受験案内／横手税務署、仙台国税局人事第二課
◆問合せ／仙台国税局人事第二課 ☎ 022-263-1111
◆参加費／無料
◆申込み／県生涯学習センター ☎ 018-865-1171
◆場所／あさくら館
◆参加費／無料

No.130 2011(平成23年)3.1 市報よこて 18

笑顔がいっぱい



歌の好きな人集まれ～思いっきり歌声喫茶～
 ●日時／3月10日(木)午後7時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
 ●参加費／1,000円(飲み物、ケーキ付)※要予約 ●予定曲
 /贈る言葉など20曲以上 ●申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

『手作り雑貨マーケット』

布小物やあみぐるみ、エコクラフトなど心のこもった手作り品と手芸材料を販売します。
 ●日時／3月13日(日)午前10時～午後3時 ●場所／大仙市大曲交流センター ●問合せ／小松さん ☎090-7666-6001

がん患者の集い『さろんアップル』

さろんアップルは、がん患者やその家族が集う交流の場です。一人で悩まず、仲間と一緒にがんについて学び語り合ってみませんか。(毎月第3火曜日開催)
 ●日時／3月15日(火)午前10時～正午 ●場所／平鹿総合病院会議室 ●参加費／無料※申込み不要 ●問合せ／伊藤さん ☎090-2026-9191

横手読書会 3月例会

●日時／3月17日(木)午後2時～ ●場所／女性センター
 ●演題／横手市『ごみ処理統合施設』整備事業の内容について ●講師／市福祉環境部・菊地晴男課長 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

劇団 Hozzy & Nancy 第7回公演『熱海殺人事件』
 ●日時／3月19日(土)午後6時30分開演 ●場所／かまくら館 ●チケット／500円 ●販売／かまくら館売店 ●問合せ／平田さん ☎090-5235-9719

自然を愛する皆さんの集い

●日時／3月20日(日)午後1時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
 ●内容／①講演『きらめく自然ほのぼの山内』②春風ライズ ●参加費／800円(飲み物、ケーキ付)※要予約 ●申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

とっぴんぱらりのブー『第113回昔語りの会』

かまくら、ほんでんと冬の行事も終わり、楽しい春の昔語りはいかがでしょうか。
 ●日時／3月26日(土)午後1時30分～ ●場所／こうじ庵(鍛冶町) ●問合せ／尾形さん ☎32-0630

日本将棋連盟横手支部『3月将棋例会』

●日時／3月27日(日)午前9時30分～ ●場所／女性センター ●参加費／会員1,000円、会員以外1,300円、学生500円(昼食付) ●問合せ／中田さん ☎32-2479

献血日程

月日・地域	実施場所	実施時間	種類
3月9日(水) 大 森	横手市役所 大森庁舎	10:00～12:00	成分
	大森町高齢者等保健福祉センター	13:15～16:30	
3月11日(金) 平 鹿	横手市役所 平鹿庁舎	10:00～11:00	全血
	平鹿自動車学校	12:30～13:30	
3月14日(月) 横 手	株品川合成製作所	14:00～15:00	
	アスター工業(株)	15:30～16:30	
3月14日(月) 横 手	(株)アイ・クリエイト	10:00～11:00	
	横手自動車学校	12:30～13:15	
	東北電力(株)横手営業所	13:45～14:45	
	平鹿地域振興局庁舎	15:15～16:00	

南部シルバーエリア 各種イベント案内

【『あくあくん 鑑賞魚ボトルアクアリウム展』】入場無料
 ●期間／3月2日(水)～27日(日)、午前9時～午後5時

【料理教室】お花見料理

●日時／3月12日(土)午前9時50分～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●申込期間／3月1日(火)～7日(月) ●持ち物／エプロン、筆記用具

【陶芸教室】さくら色のお皿創り

●日時／3月20日(日)午後1時30分～ ●参加費／700円(材料費・休憩料)※入浴可タオル等持参 ●対象／小学生以上の方 ●定員／15人 ●申込期限／3月16日(水) ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

『十文字和紙(佐々木清男、泉川祐子)』作品展

●期間／3月6日(日)～14日(月)、午前10時～午後4時
 ※火曜日休館 ●入場料／無料 ●場所・問合せ／コミュニティハウスね・ま～れ(十文字駅前通り) ☎42-5320

『フットケアリンパマッサージ』

疲れた体をリフレッシュしてみませんか。
 ●日時／3月8日(火)、①午前10時～②午後1時～ ●場所／旭ふれあい館 ●参加費／500円※要予約 ●申込み／中村さん ☎090-5595-0800

十文字車座の会『焼却主義』のリスクを考える

●日時／3月8日(火)午後7時～9時 ●場所／十文字文化センター ●参加費／100円 ●問合せ／小川さん ☎42-3853

パークゴルフで健康づくりを始めませんか！

●日時／毎月第2土曜日、午前9時～ ●場所／八塩パークゴルフ場、ジュネス栗駒パークゴルフ場 ●年会費／2,000円 ●問合せ／横手市パークゴルフ協会 小林さん ☎080-1819-1815

笑学校 イン 市立横手病院

笑って健康！笑って幸せ！笑って仲良く！笑いは内臓のジョギングです。日本笑い学会の会員6人が、学校の授業形式で抱腹絶倒の演芸を披露します。どなたでも入場できますので、ぜひお越しください。
 ◆日 時／3月20日(日)午後1時～3時
 ◆場 所／市立横手病院 ◆入場料／無料※申込み不要
 ◆問合せ／日本笑い学会秋田県幹事 人星亭喜楽駄朗 ☎090-5232-8009 ✉xmwpn686@yahoo.co.jp

～『横手産ホップ』生産量4年連続日本一記念～ オイシイって、楽しい！地産地消パーティー

横手市のホップ生産量が、4年連続日本一を達成したこと記念して、地産地消パーティーを開催します。

横手産ホップを100%使用したキリンビールをはじめ、大森ワインや地元食材を使った特製料理を、ぜひこの機会にお楽しみください。

◆日時／3月22日(火)午後6時～ ◆場所／横手プラザホテル ◆定員／200人 ◆チケット／3,000円※かまくら館売店で2月25日(金)から販売
 ◆問合せ／(社)横手市観光協会 ☎33-7111

休

館

日 お出かけ前にご確認ください

横手図書館 3月1・2・9・16日
 増田図書館 3月1・7・14日
 平鹿図書館 3月1・8・15日
 雄物川図書館 3月1・2・9・16日
 大森図書館 3月1・8・15日
 十文字図書館 3月1・2・9・16日
 山内図書館 3月5・6・12・13日
 大雄図書館 3月3・7・10・14・17日
 雄物川資料館 3月7・14日
 ゆつぶる 3月16日

ゆとり館 3月1・8・15日
 えがおの丘 3月7・14日
 大森健康温泉 3月7・14日
 ゆとりおん大雄 3月3・17日
 南部シルバーエリア 3月7・14日
 健康の駅トレーニングセンター 東部 3月2・9・16日
 西・南部 3月5・6・12・13日
 子どもと老人のふれあいセンター 3月7・14日

診

療

所 ご確認ください

【増田地域】
 増田町診療所(耳鼻咽喉科)
 診療日 3月2・9・16日(水)
 診療時間 14:00～15:30

【雄物川地域】
 えがおの丘診療所
 診療日 3月2・9・16日(水)
 診療時間 14:30～15:30
 大沢診療所
 診療日 3月14日(月)
 診療時間 13:30～14:30



暮らしのカレンダー

3/ 1 火

心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)

2 水

法 横手地域局3階▶10:00~12:00／13:00~15:00、
社協・横手福祉センター☎33-8668

3 木

心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)

4 金

心 十文字町幸福会館

5 土

バレーボール V・チャレンジリーグ女子横手大会
▶～6日、横手体育馆☎35-2173

6 日

急 市立横手病院(熊谷医師)☎32-5001
児 平鹿総合病院(岡田医師)☎32-5124

7 月

法 十文字町幸福会館
▶10:00~12:00、社協・十文字福祉センター☎42-5858

8 火

心 大森コミュニティセンター
健康相談・栄養教室▶10:00~11:00、大森健康温泉

9 水

心 雄物川コミュニティセンター

10 木

税 横手地域局3階

心 増田地区多目的研修センター

11 金

行 横手地域局1階総合案内▶13:00~15:00
行 心 社協・大雄福祉センター

12 土

急 山崎医院(平鹿)☎24-1009
児 平鹿総合病院(無江医師)☎32-5124

13 日

行 雄物川保健センター▶10:00~12:00
法 社協・大雄福祉センター
▶10:00~12:00、社協・大雄福祉センター☎52-3311

15 火

心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)

木戸五郎兵衛神社初午祭り 

16 水

法 市役所南庁舎▶13:00~15:00、市総務課☎35-2161
心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)

17 木

心 横手地域局3階

18 金

心 十文字町幸福会館

19 土

急 市立横手病院(小山医師)☎32-5001

20 日

児 平鹿総合病院(石橋医師)☎32-5124

【無料相談】 行 … 行政 税 … 税務(10:00~12:00／13:00~15:00)

法 … 法律(要予約) 心 … 心配ごと(9:30~12:00)

【救急医療】 急 … 休日救急当番医(9:00~12:00)

児 … 曜夜間小児救急外来(受付18:00~21:00)

【社会保険年金相談】 横手地域局1階相談窓口☎32-2111(内線8529)

・毎週月曜～木曜 10:00~12:00／13:00~15:00

木戸五郎兵衛神社初午祭り

■3月16日(水)



沼館地区にある木戸五郎兵衛神社の例祭は、旧暦2月の初午の日に行われることから『初午祭り』と呼ばれています。

町内や職場単位で作った梵天や恵比寿像を担いだ若衆たちが、ぼんでん唄を歌いながら町内を練り歩いて神社に集結。威勢よくもみ合いながら、次々と神社に恵比寿像を奉納し、商売繁盛や五穀豊穣を祈願します。

◆日 程／7:00頃～ 町内練り歩き
11:00頃～ 神社奉納(餅まきなど)

◆場 所／木戸五郎兵衛神社

◆問合せ／雄物川郷土資料館☎22-2793

平成22年度 横手市立小中学校卒業式

【小学校】

3月16日(水)

10:00～ 荣、境町、黒川、浅舞、吉田、醍醐、雄物川北、南(雄物川)、福地

13:30～ 横手南、旭、金沢、増田、大森、十文字第一、十文字第二、植田、睦合、山内、田根森

14:00～ 朝倉

3月17日(木)

10:00～ 阿気



【中学校】

3月11日(金)

13:30～ 凤

3月12日(土)

10:00～ 横手南、平鹿、雄物川、大雄
13:30～ 横手西、金沢、増田、大森、十文字、山内

◆問合せ 市教育委員会教育指導課

☎35-2123 (または各小中学校)

無料映写会～南部シルバーエリア(大森町)

親子でどうぞ ◆上映時間／午後1時～ ◆問合せ／☎26-3880

6日(日)「ドラゴンボールZ 龍拳爆発！」

悟空がやらねば誰がやる」 [52分]

13日(日)「ライアンを探せ！」

[82分]